

受検者・保護者の皆さんへ

入学者選抜における新型コロナウイルス感染拡大の防止について

1 感染防止のための注意事項

日頃から感染防止について心がけるとともに、学力検査の7日程度前から、朝などに検温等健康観察を行い、体調の変化の有無を確認してください。また、受検者は、学力検査実施日の7日程度前（県外の感染拡大地域にあつては、2週間程度前）から朝などに検温等健康観察を行い、「健康観察記録」（中学校等から配布）に記録してください。本記録は、受検者自身による健康管理や、追検査や別室受検の検討などについて中学校に相談する際等に活用することとし、受検者は、当日、本記録を持参してください。なお、高等学校側では、全ての生徒の記録を回収する必要はなく、受検者の健康状態を確認する必要がある場合に、適宜、活用することとします。

2 医療機関での受診

学力検査の2週間程度前から発熱・咳等の症状がある受検者はあらかじめ医療機関での受診を行ってください。

3 受検できない者

新型コロナウイルス感染症に罹患し、学力検査当日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者は受検できません。なお、各高等学校は、新型コロナウイルス感染症に罹患していないことの証明や新型コロナワクチンの接種を、受検要件にしません。

発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者については、各中学校に送付されている「令和4年度愛媛県高等学校入学選抜における新型コロナウイルス感染症に対応した学力検査等実施のガイドライン」に記載された条件のもと、各中学校及び各高等学校の判断により、受検できる場合があることから、中学校に相談し、受検の可否を確認してください。

4 受検の取り止め

県立学校入学者選抜（一般入学者選抜）においては、新型コロナウイルス感染症に感染し、又は感染が疑われる志願者の受検機会を確保するため、追検査を計画しているので、中学校に相談してください。

5 学力検査当日における対応

学力検査当日朝の検温で、37.5度以上の熱がある、37.5度までの熱はないものの、発熱や咳等の症状のある受検者は、中学校に相談し、追検査の受検を検討してください。

い。

各自マスク（何らかの事情によりマスクの着用が困難な場合は、あらかじめ中学校に相談すること。）を持参し、移動中、検査場内では、昼食時以外は常に着用してください。休憩時間や昼食時、入退場時等における他者との接触、会話を極力控えてください。

6 学力検査当日の服装、昼食

学力検査場は、随時換気をしており、室温が低下することが見込まれるため、上着を持参、着用しても構いません。ただし、英語のロゴなどは、学力検査の実施に支障のないものとし、事前に中学校に相談してください。

昼食については、自席で、前を向いて（スクール形式とし、座席を移動させない。）の食事とします。また、食事を取り終えた後は、速やかにマスクを着用してください。

7 「新しい生活様式」等の実践

日頃から、「三つの密」の回避や、「人と人との距離の確保」「マスクの着用」「手洗いなどの手指衛生」をはじめとした基本的な感染症対策の徹底を行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。

8 「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のダウンロード」

「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のダウンロード」は、利用者が新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した場合に通知を受けることができるものであり、その後の検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができることから、スマートフォンを所持している受検生は、これを活用することが望ましい。なお、通知を受けたことが直ちに濃厚接触者であることを意味するものではないことに留意してください。

※検査場内では、スマートフォンの電源を切り、室外に置くこととしていますが、移動中での接触を想定しています。